

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいませ。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讃美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条に続く〉



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より（今週は6:00より）

*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2025. 12. 14

28 そこで、イエスは言われた。「あなたたちは、人の子を上げたときに初めて、『わたしはある』ということ、また、わたしが、自分勝手には何もせず、ただ、父に教えられたとおりに話していることが分かるだろう。29 わたしをお遣わしになった方は、わたしと共にいてくださる。わたしをひとりにしてはおかれぬ。わたしは、いつもこの方の御心に適うことを行うからである。」30 これらのことを語られたとき、多くの人々がイエスを信じた。

31 イエスは、御自分を信じたユダヤ人たちに言われた。「わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。32 あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする。」

（ヨハネ8：28—32） p. 182

日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。
振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年12月14日

No.51

待降節第3主日礼拝

司式 長老大和田真理子

奏 楽

伊藤むつみ

招きの言葉：ヘブライ10：7

■『御覧ください。わたしは来ました。聖書の巻物にわたしについて書いてあるとおり、神よ、御心を行うために。』

讃美歌 I-15、

悔い改めの言葉：エレミヤ29：11

■わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

讃美歌 I-545

聖 書 ローマ9：1～3（p285）

祈 り

讃美歌 I-79

説 教 「“キリスト”に結ばれた者とは」①
牧師稲生義裕

讃美歌 1-97

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白（週報裏面）

献 金

主の祈 （週報裏面）

頌 栄 I-540

祝 祷

アーメン三唱

後 奏（聴いた御言葉に遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を）

きょうの聖書

- 1わたしはキリストに結ばれた者として真実を語り、偽りは言わない。わたしの良心も聖霊によって証していることですが、
- 2わたしには深い悲しみがあり、わたしの心には絶え間ない痛みがあります。
- 3わたし自身、兄弟たち、つまり肉による同胞のためならば、キリストから離され、神から見捨てられた者となってもよいとさえ思っています。

—2025年2月2日総会にて決議—
2025年度主題『つかえる・つながる・ひびきあう』
聖書 申命記6：4～5/ヨハネ14：19b～20

礼拝後 高校生以上の集い 12:00 第1回臨時総会
演奏家 13:00 入り 14:30/16:00 本番 キャラバン・ノエル（アカペラ・クリスマス音楽）

今週の集会

- ・15日(月)13:00 冷蔵庫搬入
- ・16日(火)10:00 手仕事倶楽部
- ・17日(水)10:00～12:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会I（LINE参加も）/18:00II（年内休会）
18:00 Live Music & Art Sesshon 2025 冬リハーサル
- ・18日(木)9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00～弁当調理(10:30 移動スーパー)13時頃食事会
19:00 ベルブ（トーンチャイムの集い）
- ・19日(金)9:30 弁当準備(12:15 路上・札バブ・薄野デ
イバイディにて手渡し)クリスマスメニューの日

牧師の予定（上記以外）

- ・17日(水)18:00 演奏家対応

次主日の予告（2025年12月21日）聖餐執行

礼 拝 クリスマス礼拝（ライブ配信）
聖 書 ローマ9：15～16（新p286）
説 教 「神の義—憐れみと慈しみ—」
讃美歌 I-13、545、76、99、205、539
司式：長老：吉田正幸 奏楽：ハートマン純子
礼拝後 クリスマス祝会

17:00 Live Music & Art Sesshon 2025 冬」

報 告

- ・7日(日)礼拝出席 35, 子ども 0, 幼 0 陪餐 34
礼拝献金 ¥15,405 高校生以上の集い：9
- ・10日(水)祈り会I：2、II：3
- ・12日(金)とよひら食堂 342（教会 135 バブ 135,
大通 20, 薄野デイバイディ 32, 配達 0, ボラ 20(20)

お知らせ

- *本日 14:30/16:00 キャラバン・ノエル
- *本日 14:00～16:30 宮澤・レーン事件を考える集
い・安保法制 10 年, 新たな戦前を許さない！
講演『治安維持法と「新しい戦前」—「国体」
の威力と「魔力」』荻野富士夫さん(樽商名誉教授)
- ②「北海道大学における軍学共同の現状と研究の
自由」北大農学部 4 階大講堂 資料代 500 円
- *19日(金) とよひら食堂クリスマスメニュー

2025 クリスマスのご案内

クリスマス礼拝 12月21日(日)10:10～

聖 書 ローマ9：15～16

説 教 「神の義—憐れみと慈しみ—」

*礼拝後に祝会は、御馳走とスピーチと音楽
の時。サンタさんも来訪します。

Xmas・イヴ讃美礼拝 12月24日(水)18:00

讃美歌を歌い聖書の言葉を聴き、平和の祈りを
捧げます。カボチャスープで体も温めて…

- *21日(日)17:00 Live Music & Art Sesshon 2025 冬」
- *26日(金)とよひら食堂 年越し蕎麦（野菜天付）
を楽しむ。29日(月)7:30には朝ごはん弁当。
- *1月1日(木)弁当調理はお休み。2日(金)にお正
月メニューの集中調製に挑みます。Xmas～年末年始
は作業量も多く手薄になりがち。誰もが厳冬期を心
豊かに慰めに満ちた日々として過ごすために力
を合わせ、仕え繋がり響きあって参りましょう